

～富士見生の今を伝える～

コミュニティ通信 Neo


 第47号

 静岡県富士見高等学校
コミュニティ研究会

全国総文

将棋 女子団体

3年連続で全国5位

8月27日の始業式で、この夏の高校総文5位の将棋部女子団体の表彰がありました。昨年、一昨年も5位、その前は全国3位と、今や将棋部女子は黄金期を迎えています。

第50回全国高等学校総合文化祭（あきた総文）将棋部門は8月1日まで由利本荘市で開催されました。女子団体戦のメンバーは馬場理央奈さん（特進3年）、常盤真帆さん（特進

2年）、中村友希乃さん（特進2年）の3名。

優勝候補を撃破

予選リーグでは2対1で鳥取西（鳥取）に勝ち、近大付属（大阪）には0対3

で敗れたものの3対0で育英西（奈良）、3対0で下関西（山口）に勝ち3勝1敗の12位で予選を通過。決勝トーナメントでは1回戦を優勝候補の南山（愛知）に2対1で競り勝ち、準々

決勝で惜しくも1対2と松江南（島根）に競り負けて、第5位に入賞しました。

これで、将棋部女子団体は4年連続の全国入賞（3位、5位、5位、5位）となりました。まさに黄金期を迎えています。主将の馬場さんは「目標のメダルは

取れなかったですが、成績が途切れずに済んで良かったです」と語り、常盤さんは「『右玉』の攻め方対策をしたのに対戦できず悔しいです」、中村さんは「予選突破もギリギリでしたが入賞できて良かったです。馬場さんにメダルを渡したかったで

す」と語りました。その他の全国大会の結果としては、女子バレーボール部がベスト16、県選抜のカルタもベスト16、陸上の遠田煌芽選手（特進2年）は110MHで準決勝に進出しました。



全国5位の、左から常盤さん、馬場さん、中村さん

留学生 Elinさん 『日本語上達したい』

2学期となり、新たにドイツから来た留学生、エリン・フランクさんにインタビュー。――来日のきっかけは？

日本文化に興味があったのと、将来航空管制官になるため、日本語を上達させたかったから。

――日本で楽しみたいことは？

日本食と部活動。ドイツに部活動は無



Elinさん

いので。武道や箏曲をやりたい。学校生活が楽しい。――日本でやりたいことは？

桜など、日本の自然を見たい。神社やお寺にも興味がある。和食などのレストランにも行ってみたい。

すでに日本語が上手に思えるエリンさん。ホストファミリーが住む三島から毎日電車で通っているそうです。

【担当 齋藤海里・齋藤優芽】